

日米カーボンニュートラルポート(CNP)ワークショップに参加しました

令和3年4月16日の日米首脳共同声明において「日米コア（競争力・強靱性）パートナーシップ」が立ち上げられ、その中で日米両国が「カーボンニュートラルポート(CNP)」についても協力することとされました。

これを受け、令和4年3月3日(木)、CNPに関する日米間の初めての具体的な協力として、「日米CNPワークショップ」が開催され、神戸市も参加しましたので、概要をお知らせいたします。

1. 開催日

令和4年3月3日(木) 8:00~10:00(日本時間)

令和4年3月2日(水) 18:00~20:00(米国時間)

※Web会議形式により開催

2. 出席者

日本側 国土交通省港湾局

横浜市港湾局

神戸市港湾局

米国側 運輸省長官官房

運輸省海事局

ロサンゼルス港湾局

3. 結果概要

別紙のとおりです。

結果概要

- 冒頭、浅輪宇充国土交通省港湾局長より、本ワークショップが今後の日米の CNP 協力の大きな一歩となり、両国の協力が更に進展することを期待する旨挨拶を行った。
- また、ジュリー・エイブラハム米国運輸省長官官房国際交通・貿易担当上級部長より、世界的な海上輸送の課題と海運産業における温室効果ガス排出削減に取り組む米国の強力なコミットメントを強調するとともに、日米で共通の目標に取り組むために引き続き緊密に協力していくことが重要である旨挨拶を行った。
- 国土交通省と米国運輸省から各国における CNP の取組を紹介し、横浜市港湾局、神戸市港湾局、ロサンゼルス港湾局からは、それぞれの港湾における CNP の取組を紹介した。
- 意見交換では、陸上電源供給導入に伴う課題等について質疑応答が行われた。また、CNP に係る日米両国の更なる連携について引き続き議論していくことを確認した。